

## 千葉県におけるフードドライブの取組みについて

損害保険ジャパン株式会社(代表取締役社長:西澤 敬二、以下「損保ジャパン」)は、千葉県の地域貢献取組みの一環として、フードバンクちば(代表:菊地 謙)と連携し千葉県内全職員を対象にフードドライブの取組みを【SOMPOフードドライブ】と称して開始いたしました。また、4月28日にフードバンクちばに第一回の回収商品の贈呈を行いました。

### 1. 背景・経緯

損保ジャパンは、千葉県内で4部店(22課支社)の営業拠点がありますが、4部店横断で千葉県に貢献する取組みを行う組織として「千葉プロジェクト」を立ち上げました。千葉プロジェクトでは、千葉県への地域貢献を目的に様々なテーマの取組みを検討開始しております。本取組みは、その第一弾の取組として新型コロナウイルスの影響で食品入手が困難になっている方々への支援を目的にフードバンクちばと連携した「SOMPOフードドライブ」を開始しました。本取組みは、千葉県が推進するSDGs(2:飢餓をゼロに)にも貢献できる取組みであると考えております

### 2. 取組みの概要

千葉県内の損保ジャパン4部店所属の職員を対象に家庭に眠っている食品を募集して営業拠点ごとに回収を行いました。コロナ禍で備蓄用として購入した保存用食品が消費できずに各家庭に余っていることを確認し、千葉県内の食品を必要としている方々への支援につながる取組みに多くの職員が賛同し、食品回収することができました。

### 3. 今後について

損保ジャパンでは、当社だけの取組みでなく、思いを同じくする取引先代理店・企業とも連携することで、より多くの食品を必要としている方々にお届けすることができるようにこの取組みを継続していきます。また、千葉プロジェクトとしては、千葉県に貢献できる新たな取組についても引き続き検討のうえ実施していく予定です。